

育成だより

第42号

平成28年7月17日

貝塚中学校区
青少年育成委員会

人の話 聞くのは「目」!

貝塚中学校区
育成委員会会長 日暮 規夫

新学期がスタート、各学校では運動会・修学旅行等諸行事も着々と推進されております。新一年生も学校に慣れ、勉強・部活等に躍動されていることでしょう。夏休みももうすぐです。本年は育成委員の一斉委嘱(二年)により、退任された皆様には長年のご尽力に御礼申し上げます。新委員の方々にはご協力をお願い致します。

市内において千葉大生による女子生徒が二年間にわたり監禁された特異的な事件が発覚しました。社会の目・地域の目の限界というものを痛感させられました。

集会で校長先生から「人の話はどこで聞きましか?」と尋ねた。皆「耳」と大きな声で答えた。先生は自身の両目を指し、「目」で聞きなさい」と呼びかけた。子供達には不思議だったでしょう。相手の目を見て、相手に伝えたいと思う心を大切にしながら話を聞くと理解できるよう(さるコラムから)。

人生経験豊かな私達が実践できているだろうか?「目は口ほどにものをいう」の格言もあります。校長先生の言葉を刻み実践したいものです。子供達の目・心は希望(不安)に満ちております。

そのためには、目を見ての挨拶やパトロール活動等環境整備が必要です。子供達の健全育成に向けて、皆様のご協力をお願いいたします。

今年もよろしくお願いします

貝塚中学校区
長 中村 寿夫

育成委員会の皆様には日頃より生徒の健全育成のためご尽力いただき感謝申し上げます。昨年度は、総会と年5回の理事会の他、年5回のパトロールと点検活動、年3回の交通安全指導、年2回の育成だよりの発行、標語コンクール、サマーキャンプなど多くの行事を通し、青少年の健全育成並びに、地域の安全安心に貢献していただきました。現在貝塚中の生徒は落ち着いた学校生活を送っており、授業や部活動、学校行事に意欲的に取り組んでいます。生徒が落ち着いた生活を送れるのは、地域の皆様の見守りとご支援のおかげだと感謝しております。今後ともご支援・ご協力よろしく願います。

まもなく生徒達が楽しみにしている夏季休業に入ります。中学生の夏休みは、一・二年生は部活動、三年生は受験勉強に追われ、忙しい四十五日間になります。普段の学校生活よりはゆとりができます。ゆとりが気の

緩みにつながり、事件事故に巻き込まれる危険性が高まります。学校でもパトロールを行ったり、学習会を開催するなど、生徒の様子を見守っていきませんが、育成委員会・地域の皆様の見守りも願います。生徒の健全育成のためには、学校と家庭や地域、関係機関との連携が必要です。今後とも育成委員会の皆様とは情報交換をしっかりと行い、生徒の健全育成に努めていきたいと考えております。本年度もよろしく願います。

続・挨拶と温かい言葉が

行き交う学校づくり

桜木小学校校長 尾高 正告

本校では、昨年度に引き続き、重点を「挨拶と温かい言葉が行き交う学校づくり」として取り組んでいます。お陰様で挨拶はとてよくなっていると誉めていただいておりますが、まだ個人、学年によって差がありますので、今年度は「自分から」「笑顔で」を合言葉に取り組ませております。

また、温かい言葉については、今年度は全学年学級解体したので、より自分から人間関係づくりができるように、各クラス人間関係づくりに入れております。その中で、誰かに何かしてもらったら、「ありがとう」、困っている人がいたら「大丈夫」など温かい言葉が行き交うようにして、温かい言葉を通してみんなが「桜木小で学んでよかった」と思えるような学校づくりをしてまいりたいと思います。

青少年育成委員会の皆さまには、日頃より子どもたちの見守りありがとうございます。

今後も子どもたちへの声かけと子どもたちの言動に成果が見られましたら、是非ご連絡いただけるとう有難いです。
よろしく願います。

工夫と創造から喜びへ

北貝塚小学校校長

齋藤 和範

今年度は中学校との行事の日程調整の結果、運動会の実施が6月になりました。5年生はこの2週間前まで移動教室でてんやわんやでしたので、実質2週間しか準備期間がとれませんでした。さらに、当時、世の中は「組体操中止」の報道が溢れていましたので、6年生は実施の方法を綿密に練っていました。

昨年までの「花形」の技ができないということで、「高さ」を誇る技ではなく、様々な技を組み合わせ、「ひとつの作品」として見ていただけるように構成を工夫しました。技一つ一つの安全性を確保しながらの練習だったので、時間が不足して、担任子ども双方が不安を抱えながら本番を迎えました。

そして当日、緊張しきった面持ちの6年生が演技を始めました。(ご覧になっていない方には説明しにくい技ですが)「人間起こし」が決まったときの会場の感嘆の声は忘れられません。「中止する」という方法ではなく、学校の創造力を発揮するよい場だ」とおっしゃった教育長さんの言葉が蘇ってきました。保護者、地域の皆様の温かいご支援があればこそその成果です。皆様の応援に心から感謝いたします。

安全で安心な環境が第一です

北貝塚小学校 教頭 内田智人

本校の児童は約 800 人です。学校は、その児童が「生き方を学ぶ」大切な場所であり、安全で安心できる場所ではなくてはなりません。

しかし、一番安全で安心できる場所は家庭であり、一人でも登下校させられる地域も同様だと思います。

それは、ご家庭の方々はもちろん、青少年育成委員会をはじめセーフティウォッチャー、子ども 110 番のお家や店舗など地域の方々皆さんで、子どもたちを支え、守って頂いているからです。

交通事故になりかねない道路の歩き方や飛びだし、けがをしかねない傘遊びなどがあれば、その場で注意・指導して学校に連絡をください。ありがたいかぎりです。

学校は、ご家庭や地域の方々に支えられ、守られていることに感謝しながら、子どもたちに生きる力（知力・徳力・体力）がしっかりと身に付くように努力してまいります。

これからも、ご家庭、地域、学校が理解しあい、協力をしあつて、子どもたちを育てていきたいと思ひます。

よろしく願ひいたします。

子どもたちの笑顔が素敵な桜木小

桜木小学校 教頭 根本愛子

この春、千城小学校から異動してまいりました。本校は、学級数は二六学級で、昨年度よりも「おおぞら学級」が一学級増となり、児童数は、七八七名となっております。自分自身の大規模校勤務経験を思い出しながら、楽しく学校に通っております。

本校の先生方は、学年主任を中心として学年チームワークがよく、若手・中堅・ベテランと年齢バランスも良く、毎日仲良く明るく子どもたちの指導にあたっています。

また、校長先生のご指導の下、春一番に先生方で、「あいさつ」と「ありがとう」について、学年の発達にに応じてどのようにしたら良いか、KJ法を用いた研修を行い、指導方法等を考えました。学年によって、「挨拶名人」を増やしていく掲示物の取組、お友達への心が和む「ふわふわ言葉」を増やす取組やふりかえりの方法、「一日ひとつお友達の良いところみつめ」を道徳の時間と関連付ける方法、「語彙を増やし、あいさつの見本や場面の工夫をし、相手を意識した行動」を目指す取組等々、たくさん具体的な方策が出され、共有しました。

そして、これまで実践してきたところ、掲示板にはたくさんさんの「ふわふわ言葉」が増えていき、学年の目標にかかわる良書の紹介など、日々充実してきています。また、何よりも桜木小学校の子どもたちの素直さから、笑顔がますます素敵に輝いてきていることを、日々のあいさつから感じます。

これらも、地域や保護者の皆様の温かい見守りに毎日支えられていることを深く感謝し、今後ともよろしく願ひ申し上げます。

生徒の活動に期待!!

貝塚中学校 教頭 片岡幸夫

今年度も落ち着いた雰囲気の中、新年度を迎え、生徒達は元気に生活しています。本校の生徒の行事に取り組む姿勢はすばらしいものがあり、体育祭で保護者や地域の皆様にその一端をご覧いただけたと思います。今後も貝塚祭などでのすばらしい取組に期待しています。

平成 28 年度 育成委員会活動方針

地域住民の青少年問題に対する共通の理解を深め、地域における青少年問題関係機関・団体の相互の連絡調整を図りながら地域ぐるみで青少年の健全育成活動を総合的に推進する。

- 1 豊かな個性と自立・協調の精神を育て、地域ぐるみで 21 世紀に活躍できる青少年の健全育成を推進する。
- 2 大人が率先して、マナーやモラルの低下を是正する努力をする。また、挨拶の励行や青少年に悪影響を与える薬物乱用等の有害環境を除去し、その浄化に努める。
- 3 児童・生徒をとりまく危険性についての研修を行い、様々な被害から子どもたちを守る。
- 4 「朝ごはん」をきちんと食べるなどの家庭教育の充実を図り、子育てにおける家庭教育の啓発に努める。
- 5 近所や各地域で気軽に相談できる環境をつくり、地域で児童・生徒の安全を守るための取り組みを積極的に推進する。

編集後記

「後生畏るべし」(後進の者は努力次第で将来どんな大人物になるかわからない)(論語)日暮会長の内容に「希望・不安」というものが出ていました。児童・生徒は、地域の大人の眼の中で急速に成長します。児童・生徒には多くの可能性が潜んでいます。その若者の目が希望に満ちるために、地域の大人として、子どもたち一人一人に温かい目を向けていきたいものです。児童・生徒の心からの笑顔のために。広報部

現在、生徒達は七月十六日から始まる千葉市総合体育大会・コンクール・発表会に向けて部活動を頑張っています。悔いの残らないすばらしい大会になることを願っております。

さて、すばらしい活動の反面、本校には一つの課題があります。それは、携帯・スマートフォン等の SNS によるトラブルが絶えないことです。ぜひ、情報モラルに関することを各家庭でもう一度話題にして頂ければ幸いです。

育成委員会の皆様には、地域パトロールや行事等で安心・安全な地域・学校づくりに日頃よりご尽力いただき感謝申し上げます。今後とも、学校へのご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

今年度の主な行事予定

- ◎7/9 若葉区ブロック研修会(みつわ台中)
- ◎7/16~8/29 夏休み対策活動(点検活動・巡視)
- ◎7/30 デイキャンプ(協力会)
- ◎9/17 サマーキャンプ(青少年相談員)
- ◎9/1 交通安全指導(福祉交通安全部会)
- ◎9/17 青少年の日・家庭の日
- ◎10/29 貝塚中バザー
- ◎12/10 地域ぐるみ一斉パトロール
- *パトロールの参加ご協力お願いいたします。
- ◎12/24~1/5 冬休み点検活動
- ◎2/11~2/26 書き初め展開催(健全育成部)
- ◎3月育成だより 43号発行(広報部)